

(別添1) バイオマスマーク認定申請書類作成にあたっての留意事項 新旧対応表

一般社団法人日本有機資源協会

別添1-1 バイオマスマーク認定申請書、誓約書(様式1)

現行(2022年(令和4年)3月19日改定)	改定(2026年(令和8年)6月1日改定)
<u>この留意事項は、バイオマスマークの認定申請に当たって必要な申請書類の書き方、添付書類について取りまとめたものです。</u>	(削除)
<p><u>第1 バイオマスマーク認定申請書(様式1)</u></p> <p><u>1 様式1はバイオマスに由来する原材料が同一成分で同一目的の商品を1件として提出してください。なお、サイズ違いによるもの、デザイン違いのもの、顔料や染料を変えた色違いのものは、まとめて1件として申請できます。レジンなどの中間製品も申請できます。</u></p>	(削除)
<p><u>2 申請日</u></p> <p>事務局宛てに申請書類を提出する日を西暦で記入<u>してください</u>。</p>	<p>申請日</p> <p>事務局宛に申請書を提出する日を西暦で記入<u>する</u>。</p>
<p><u>3 申請事業者名</u></p> <p>バイオマスマークの認定申請を行う事業者名(<u>個人の場合は個人名</u>)を記入<u>してください</u>。</p>	<p>申請事業者</p> <p>バイオマスマークの認定申請を行う事業者名を記入し、<u>社印を押印する</u>。 <u>事業部制を取っている場合は担当部署の「印」でも可</u>。 <u>電子印でも可</u>。 <u>個人印は不可</u>。</p>
<p><u>4 代表者</u></p> <p>申請事業者の代表者の<u>情報</u>を記入<u>してください</u>。</p>	<p>代表者</p> <p>申請事業者の代表者<u>名及び役職名</u>を記入<u>する</u>。</p>
<p><u>5 申請担当者連絡先</u></p> <p>認定申請の担当者の情報を記入<u>してください</u>。</p>	<p>担当者連絡先</p> <p>認定申請<u>及び認定後の手続き等</u>を行う担当者の情報を記入<u>する</u>。<u>住所、電話、メールアドレスに使用する英数記号は半角で記入する</u>。</p>
<p><u>6 業態等</u></p> <p>申請事業者の業種等の情報を記入<u>してください</u>。</p>	<p><u>申請日現在の業態等</u></p> <p>申請事業者の業種等の情報を記入<u>する</u>。 <u>日本国内支店数、海外支店数の記入は任意とする</u>。</p>

<p><u>7 社印</u> 社印を原則としますが、事業部制等をとっている場合は、担当部署の「印」でも可とします。また、個人が申請する場合を除き、個人印は不可とします。</p>	<p>(削除)</p>
<p><u>8 商品名</u> 申請する商品名を記入してください。商品名は1つとし、<u>原則、市場で用いる固有の名称としてください。固有の名称がない場合、消費者が商品を想定できる商品名を付けてください。</u> 商品名の文字は全角、半角、大文字、小文字、スペースの有無に留意してください。<u>商品名は協会のウェブサイトに公開されます。</u> <u>デザイン違いのもの、顔料や染料を変えた色違いのものが含まれる場合も、商品名は1つとします。</u></p>	<p><u>申請商品名</u> 申請商品名を記入する。 <ul style="list-style-type: none"> ・<u>全角、半角、大文字、小文字、スペースの有無を明確に記入する。</u> ・<u>同じ申請商品名を、様式2及び様式3にも記入する</u> ・<u>申請商品名は認定後、認定商品名として登録される。</u> ・<u>申請商品名は1つのみで、複数の商品名は申請できない。</u> ・<u>商品の一部分を申請商品とする場合は、該当部分を反映した名称を申請商品名として記入する。</u> ・<u>申請商品名で商品の一部分を表せない場合は、申請商品の説明欄に補足説明を記入する。</u> </p>
<p><u>(新設)</u></p>	<p><u>申請商品の用途、分類 (大分類)</u> <u>申請商品が該当する大分類を選択する。</u></p>
<p><u>(新設)</u></p>	<p><u>申請商品の用途、分類 (小分類)</u> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>申請商品が商品全体の場合、商品が該当する小分類を選択する。</u> ・<u>申請商品が商品の一部分でそれが成形品の場合、申請商品を組み込んだ商品が該当する小分類を選択する。</u> ・<u>申請商品が商品の一部分でそれが成形品でない場合は、申請商品が該当する小分類を選択する。</u> ・<u>申請商品に該当する小分類が無い場合は様式1の「該当なし」を選択して、括弧内に用途を記入する。</u> ・<u>選択した用途 (小分類) は協会ウェブサイトのバイオマスマーク認定商品検索に利用される。小分類が多数の場合はウェブサイトを利用する小分類は最大5個までとし、その記号の前に●印をつける。</u> </p>

<p><u>(新設)</u></p>	<p><u>販売名</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・申請事業者自身が申請商品を販売する際の名称を記入する。 ・商品の一部を申請商品とする場合で、申請商品が組み込まれる申請事業者自身の販売品の名称を記入する。 ・販売名が複数ある場合は販売名、型番・品番について別表を作成し、申請書に添付する。
<p>9 型式商品の型式がある場合は記入してください。サイズ違いによるもの、デザイン違いのもの、顔料や染料を変えた色違い等、まとめて1件で申請する場合は、それぞれを特定できる型式名（グレード名）を記入してください。</p>	<p><u>(削除)</u></p>
<p><u>(新設)</u></p>	<p><u>型式・品番</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・申請事業者自身が申請商品を販売する際の型番・品番（グレード名）を記入する。複数ある場合は別表を作成し、申請書に添付する。 ・サイズ違い、デザイン違い、色の違い、形状違い等でまとめて1件の申請とする場合は、それぞれを特定できる型式・品番（グレード名）を記した別表を作成し、申請書に添付する。 ・商品の一部を申請商品とする場合で、申請商品が組み込まれる申請事業者自身の販売品の型式・品番（グレード名）を記入する。
<p><u>10 発売状況</u> 該当箇所を■にします。発売未定の場合はバイオマスマーク使用契約の締結日から起算して6か月以内を目安に記入してください。</p>	<p><u>販売状況</u> 販売予定年月は申請日から起算して12か月以内を目安に記入する。</p>
<p><u>11 申請商品の代表的最終製造工場</u> (1) 生産方式 該当箇所を■にします。直轄の自社工場生産以外は他社生産とし、製造委託、買付け等と記入してください。 (2) 工場名 2か所以上ある場合は代表的工場を記入してください。または、別紙にすべての工場を</p>	<p>申請商品の製造工場 (1) 生産方式 該当箇所を<u>選択する</u>。 (2) <u>工場名、住所、電話</u> 申請商品の製造工場について記入する。製造工場が複数ある場合はすべての製造工</p>

<p><u>記入してください。</u></p>	<p><u>場について別表を作成し申請書に添付する。</u></p>
<p><u>1 2 環境負荷</u> <u>申請商品の製造にあたって公害排出の勧告や摘発について、該当箇所を■にします。勧告や摘発を受けたことがある場合は、是正措置等を講じた書類を添付してください。</u></p>	<p>環境負荷</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>申請商品の製造にあたって公害防止に関する法令違反をして行政処分や行政指導を受けたことの有無を選択する。</u> ・ <u>行政処分や行政指導を受けたことがある場合は、是正措置等を講じた書類を申請書に添付する。</u> ・ <u>申請商品の廃棄にあたって、特に明記する事項の有無を選択する。</u>
<p><u>1 3 申請商品は他の認証を受けているか</u> <u>他に規格認証を受けている場合はその名称を記入してください。他の機関の認証を取得している場合は、これらを審査の参考とします。</u></p>	<p>他の認証</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>申請日時点で他の認証の有無を選択する。</u> ・ <u>申請日時点で認証を受けている場合は、認証名を記入する。（記入は任意）</u>
<p><u>1 4 申請商品の説明</u> <u>申請商品に関する以下の事項を記入してください。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 従来の原材料 ・ 代替する原材料 ・ 使用目的 ・ 構造 <u>(複層構造であれば具体的な内容、シート/成形品なのか、など)</u> 	<p>申請商品の説明</p> <p><u>従来の原材料、代替する原材料、使用目的、構造、従来技術との比較、製造目的、効果、及び申請商品にバイオマスを使用する目的を記入する。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>申請商品の使用目的：食品用包装容器、雑貨など</u> ・ <u>構造：複層品であれば具体的な層の構造、申請商品の形状（シートまたは成形品など）</u> <u>申請商品が商品の一部分の場合は、商品のどの部分で使用するか</u> ・ <u>従来商品や従来技術との比較：強度向上など</u> ・ <u>申請商品の製造目的：社会課題の解決、CSR活動の一環など</u> ・ <u>バイオマスを使うことの効果：未利用バイオマスの有効活用、化石資源の使用量の低減など</u>
<p><u>(1) 使用部位</u> <u>申請対象の部位を記入してください。申請商品の全体を対象とする場合は全体、申請商品の一部を対象とする場合はその部位を記入してください。ここで記載した使用部位がバイオマス度の対象です。</u></p>	<p>(削除)</p>

<p><u>(2) バイオマス度様式3 右上欄のバイオマス度を転記してください。</u></p>	<p><u>申請バイオマス度：様式3により算出したバイオマス度（重量当たり%）を小数第2位以下切り捨てた値</u></p>
<p><u>(新設)</u></p>	<p><u>表示バイオマス度：申請商品に表示するバイオスマークに記載するバイオマス度の数字（重量当たり%、5%刻み）</u></p>
<p><u>15 関係する法令や規格名</u> <u>品質及び安全性に関連する法規、基準、規格等を記入してください。JIS規格や業界の自主基準などを参考に申請商品がバイオマスを含まない他の同様な商品と比べて概ね同等の性能を有しているかを確認します。</u></p>	<p><u>申請商品の法令等に関する表明</u> <u>申請商品または申請商品を組み込んだ商品の安全性について、関連する法規等の有無を選択する。またその適合について該当箇所を選択する。</u></p>
<p><u>(新設)</u></p>	<p><u>申請商品が適合すべき法令等</u> <u>申請商品または申請商品を組み込んだ販売品について、関連する法令を選択する。申請商品を提供した先が申請商品を組み込んだ商品にバイオスマークを表示する場合は、その販売品が関連する法令についても選択する。</u> <ul style="list-style-type: none"> ・玩具：玩具安全（ST）基準の適合を示すST番号を記入する。 ・医療機器：薬機法に基づく医療認証の認証番号を記入する。 ・合成樹脂：食品に接触する用途に使用する場合は選択する。 ・その他：上記以外の商品について関連する法令等及び確認資料名を記入する。 </p>
<p><u>16 添付書類（証明書、SDS等）</u> <u>安全性、機能性等を証明する資料名を記入し、それを添付してください。他の規格認証を受けている場合はその認定書のコピーを添付してください。なお、各原材料のSDS（MSDS）及びバイオマスに由来する原材料のバイオマスの割合を証明する書類は必須です。</u></p>	<p><u>添付書類</u> <u>申請書類に添付する書類を選択する。申請商品が適合すべき法令に適合していることを示す書面を提出する。</u> <ul style="list-style-type: none"> ・原材料のSDS <u>入手可能な最新版で作成日・改定日が明記されていること</u> ・申請商品のSDS（最新版） <u>入手可能な最新版で作成日・改定日が明記されていること</u> ・バイオマス割合証明書 </p>

バイオマスに由来する原材料のメーカーが作成した原材料に含まれるバイオマスの割合や由来となるバイオマスの種類を証明する書面
バイオマスの割合は別添1-3の方法で求めたもの
バイオマスマーク認定商品をバイオマス原材料とする場合は提出を省略可。

- 申請商品の厚生省告示370号試験成績書の写し
食品に接触する用途で使用するものや玩具の場合は提出する。
複数の色違い等がある場合は代表の1点の成績書の写しを提出する。
- ポジティブリスト制度適合を確認できる書面またはJCII確認証明書
食品に接触する用途で使用する場合は、申請商品または申請商品の原材料がポジティブリスト制度に適合していることを確認できる書面を提出する。JCII確認証明書でも可。
- 日本防災協会が発行する証明書の写し
申請商品が防災物品の場合、提出する。
- 印刷インキに関する自主規制（NL規制）
印刷インキ工業会の印刷インキに関する自主規制（NL規制）に適合していることを示す書面
- 家庭用品品質表示法に基づく商品の表示の写真または試験結果
発売済みの日用品、雑貨の場合、表示部分の写真を提出する。発売前の商品は試験結果等を提出する
- その他
上記以外の添付書類について文書名を記入する。
例：申請商品の販売名、型番・品番を記した別表

17 マークの使用期間

該当箇所を■にします。バイオマスマークの使用契約期間は原則2年間です。ただし、流通期間の短い商品やサンプル品等は1年間とすることができます。1年間を選択した場合はその理由を記入してください。

使用契約期間

- 通常は2年間
- 販売品の流通期間が短いなど、1年にする場合は理由を記入する。

	<p><u>OEM供給する販売品の情報</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>申請事業者以外による申請商品の販売の有無を選択する。</u> ・<u>販売者・販売名：販売者名及び申請商品の販売名を記入する。複数ある場合は別表を作成し、提出する。</u> ・<u>型式・品番：型式及び品番を記入する。複数ある場合は別表を作成し、提出する。</u>
<p><u>18 申請商品のカラー写真</u></p> <p>商品のイメージが分かるように、無背景の鮮明なカラー写真を貼付<u>してください</u>。商品化されていない場合は、試作品の写真や、商品の外観が分かるデザイン等を貼付<u>し、その旨を写真の横に記入してください。</u></p>	<p><u>申請商品のカラー写真と模式図</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>申請商品のイメージが分かるように、無背景の鮮明なカラー写真を貼付する。</u> ・<u>商品化されていない場合は、試作品の写真や、申請商品の外観が分かるデザイン等を貼付する。</u> ・<u>商品化されていない場合は、その旨を写真の横に記入する。</u> ・<u>申請商品が商品の一部の場合は、申請商品の写真とそれを組み込む販売品全体の写真を貼付する。</u> ・<u>申請商品の模式図を記入する。申請商品が商品的一部分の場合は販売品の全体図を記入し申請商品となる部分を図示する。</u>
	<p><u>様式1 別添</u></p> <p><u>申請書類に虚偽の内容がないこと等を誓約する。</u></p>